

平成 15 年 9 月 19 日

各 位

会社名 京セラ株式会社  
代表者名 取締役社長 西口 泰夫  
(コード番号 6971 東証・大証第 1 部)  
問合せ先 執行役員常務 財務統括部長  
石田 秀樹  
(TEL. 075-604-3500)

## 京セラグループの水晶部品関連事業の再編に関するお知らせ

京セラ株式会社は平成 16 年 4 月 1 日を期して、下記のとおり会社分割によりキンセキ株式会社との間で水晶部品関連事業を再編することを決定致しましたのでお知らせいたします。

記

### 【会社分割の目的】

本年 8 月、京セラは株式交換によりキンセキを完全子会社化し、全面的に経営を支援できる体制を整えました。この完全子会社化によるシナジー効果を高め、京セラグループの水晶部品事業を更に強化するため、キンセキの営業部門を京セラの電子部品営業に統合し、京セラの水晶部品関連事業の製造部門をキンセキに移管することと致しました。

### 1. 営業部門の分割について

#### 1. 会社分割の要旨

##### (1) 分割の日程

分割契約書承認取締役会	平成 15 年 10 月 28 日(予定)
分割契約書調印	平成 15 年 10 月 28 日(予定)
分割契約書承認総会	京セラは、商法第 374 条ノ 23(簡易分割手続)の規定により株主総会の承認を得ずに分割致します。また、キンセキは、平成 15 年 11 月 12 日(予定)に分割契約書承認株主総会を開催致します。
分割期日	平成 16 年 4 月 1 日(予定)
分割登記	平成 16 年 4 月 1 日(予定)

## (2) 分割方式

### 分割方式

京セラを承継会社とし、既存の京セラの完全子会社であるキンセキを分割会社とする分割型吸収分割とします。

### 当該分割方式を採用した理由

京セラが、京セラの100%完全子会社となったキンセキの営業部門を承継するためには、分割型吸収分割が最適であると判断しました。

## (3) 株式の割り当て

キンセキは京セラの100%完全子会社であり、本会社分割は分割型分割であるため、京セラは株式の割り当ては一切行いません。

## (4) 分割により増加する資本の額等

本会社分割に際し、キンセキより承継される資産と同額が、京セラの任意積立金として増加します。

## (5) 分割交付金

分割交付金の支払いはありません。

## (6) 承継会社(京セラ)が承継する権利義務

分割期日現在のキンセキの営業部門に属する資産、及び契約上の地位に基づく権利義務を承継します。詳細については、分割契約書調印締結時までに決定します。

## (7) 債務履行の見込み

### 分割会社(キンセキ)

キンセキの資産、負債及び純資産の額等を勘案して、負担すべき債務の履行の确实性には問題がないものと判断します。

### 承継会社(京セラ)

京セラの資産、負債及び純資産の額、承継する資産の額等を勘案して、負担すべき債務の履行の确实性に問題がないものと判断します。

## (8) 分割会社(キンセキ)から新たに就任する役員

本会社分割に際してキンセキから新たに就任する役員はいません。

## 2. 承継する事業部門の内容

### (1) 水晶部品事業の営業部門の内容

水晶部品の営業

(2) 水晶部品営業部門(キンセキ)の平成15年3月期の経営成績 (単位:百万円)

	水晶部品 営業部門(a)	京セラ平成15年3月 期実績(b)	比率(a/b)
売上高	27,640	482,834	5.7%
売上総利益	1,838	108,609	1.7%
営業利益	658	42,407	-
経常利益	432	54,685	-

(3) 譲渡資産、負債の項目及び金額(平成15年6月30日現在) (単位:百万円)

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	0	流動負債	0
固定資産	16	固定負債	0
その他投資等	0		
合計	16	合計	0

## 製造部門の分割について

### 1. 会社分割の要旨

#### (1) 分割の日程

分割契約書承認取締役会	平成15年10月28日(予定)
分割契約書調印	平成15年10月28日(予定)
分割契約書承認総会	京セラ、及びキンセキは、それぞれ商法第374条ノ22、 第374条ノ23(簡易分割手続)の規定により株主総会の承認 を得ずに分割致します。
分割期日	平成16年4月1日(予定)
分割登記	平成16年4月1日(予定)

#### (2) 分割方式

##### 分割方式

京セラを分割会社とし、既存の京セラの完全子会社であるキンセキを承継会社とする分社型吸収分割とします。

##### 当該分割方式を採用した理由

京セラの完全子会社となったキンセキに京セラの水晶部品関連事業の製造部門を統合するためには、分割に際して発行する株式を京セラに割り当てる分社型吸収分割が最適であると判断しました。

### (3) 株式の割り当て

#### 株式割り当て比率

キンセキが本分割に際して発行する株式 1 株を京セラに割り当て交付します。

#### 株式割当比率の算定根拠

キンセキは京セラの完全子会社であり、また、本分割に際し発行する株式数を京セラに割り当てる分社型吸収分割であるため、承継する資産、負債は帳簿価額にて承継することとなります。本分割により、承継する資産と負債の差額が京セラの子会社株式として増加するため、割り当てる株式数の如何にかかわらず京セラの純資産に変動はありません。従って、双方の合意により割り当てる株式数を 1 株と決定致しました。

### (4) 分割交付金

分割交付金の支払いはありません。

### (5) 承継会社(キンセキ)が承継する権利義務

分割期日において、京セラの水晶部品事業の製造部門に属する資産及び負債、及び契約上の地位に基づく権利義務を承継します。詳細については、分割契約書調印締結時までに決定します。

### (6) 債務履行の見込み

#### 分割会社(京セラ)

京セラの資産、負債及び純資産の額等を勘案して、負担すべき債務の履行の確実性には問題がないものと判断します。

#### 承継会社(キンセキ)

キンセキの資産、負債及び純資産の額、承継する資産、負債及び純資産の額等を勘案して、負担すべき債務の履行の確実性に問題がないものと判断します。

### (7) 承継会社(キンセキ)に新たに就任する役員

現在、未定です。

## 2. 分割する事業部門の内容

### (1) 水晶部品事業の製造部門の内容

水晶部品の開発、製造

### (2) 水晶部品事業製造部門(京セラ)の平成 15 年 3 月期における経営成績

京セラの水晶部品事業の製造部門に関連する平成 15 年 3 月期の売上高は約 150 億円となっており、京セラの同期売上高 482,834 百万円の約 3%に相当致します。

(3) 譲渡資産、負債の項目及び金額(平成 15 年 6 月 30 日現在) (単位:百万円)

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	1,859	流動負債	1,679
固定資産	2,379	固定負債	0
その他投資等	0		
合計	4,238	合計	1,679

\*平成 15 年 6 月 30 日現在における承継する資産額(4,238 百万円)は、同日現在の京セラの総資産額(1,161,116 百万円)の 0.36%に相当致します。

## 分割後の京セラの状況

1. 商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金、決算期、いずれも分割による変更はありません。
2. 総資産  
営業の分割により、キンセキから承継する資産の額が増加し、一方、製造の分割により、キンセキに承継する負債の額が減少することとなります。
3. 業績に与える影響  
分割期日は平成 16 年 4 月 1 日であるため、本件が平成 16 年 3 月期業績予想に及ぼす影響はありません。

## 分割当事会社の概要(平成 15 年 6 月 30 日現在)

(1) 商号	京セラ株式会社	キンセキ株式会社
(2) 事業内容	ファインセラミック関連事業 電子デバイス関連事業 機器関連事業 その他の事業	人工水晶関連製品を中心とする電子部品関連事業
(3) 設立年月日	昭和 34 年 4 月	昭和 25 年 8 月
(4) 本店所在地	京都市伏見区	東京都狛江市
(5) 代表者	取締役社長 西口 泰夫	取締役社長 岸本 勲夫
(6) 資本金	115,703 百万円	16,317 百万円
(7) 発行済株式総数	191,309,290 株 (内、自己株式 6,347,071 株)	35,172,042 株 (内、自己株式 36,379 株)
(8) 株主資本	909,459 百万円	37,888 百万円

(9) 総 資 産	1,161,116 百万円	52,932 百万円
(10) 決 算 期	3 月 31 日	3 月 31 日
(11) 従 業 員 数	13,767 名	183 名
(12) 主要取引先	仕入先 松下電器産業(株)、三井物産(株)、 ソニー(株)  販売先 富士通(株)、(株)日立製作所、 日本電気(株)	仕入先 京セラ(株)、東洋電波(株)、 旭化成マイクロシステム(株)  販売先 松下電器産業(株)、ソニー(株)、 (株)東芝、(株)日立製作所
(13) 大株主及び 持株比率	・日本トラスティ・サービス 信託銀行(株)(信託口) 7.19% ・日本マスタートラスト 信託銀行(株)(信託口) 5.11% ・(株)京都銀行 3.78% ・稲盛和夫 3.56% ・京セラ(株) 3.32% (持株比率は本年3月31日現在)	・京セラ(株) 100.00% (持株比率は本年8月1日現在)
(14) 主要取引銀行	(株)京都銀行 (株)UFJ銀行	(株)みずほコーポレート銀行 (株)三井住友銀行
(15) 当事会社の関係	資本関係  人的関係  取引関係	キンセキ(株)は、京セラ(株)の100% 子会社です。(本年8月1日現在)  京セラ(株)は、キンセキ(株)に取締役、 監査役を派遣しており、また、従業員 を出向させています。  水晶部品の製造、販売、開発等

(16)最近3決算期の業績

(単位：百万円)

決 算 期	京セラ株式会社(完全親会社)			キンセキ株式会社(完全子会社)		
	平成13年 3月期	平成14年 3月期	平成15年 3月期	平成13年 3月期	平成14年 3月期	平成15年 3月期
売 上 高	652,510	499,264	482,834	35,743	22,318	27,640
経 常 損 益	114,500	56,412	54,685	4,020	2,992	432
当 期 純 損 益	31,398	34,475	27,923	2,351	5,950	1,260
1株当たり 当 期 純 損 益	164.98 円	182.36 円	149.45 円	67.58 円	169.21 円	35.87 円
1株当たり 配 当 金	60.00 円	60.00 円	60.00 円	10.00 円	3.00 円	3.00 円
1株当たり 株 主 資 本	4,675.06 円	4,652.07 円	4,676.97 円	1,308.39 円	1,123.44 円	1,085.69 円

以上